



# 松本キャンパス アクセシビリティ・マップ

車いすユーザー用

監修：信州大学学生相談センター 障害学生支援室

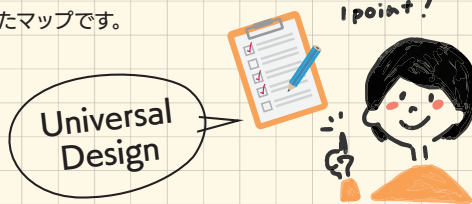
信大生が  
作りました！



2025年3月31日発行

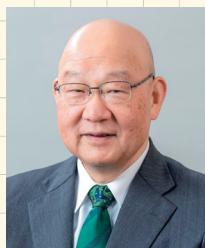
## マップ作成活動の紹介

アクセシビリティ・マップは、信州大学の学生・教職員をはじめとしたすべての利用者が、障害の有無に関係なく、目的地に効率的にたどり着くために必要な情報を示したマップです。作成は、車いすユーザーの学生と視覚デザインに興味のある学生で構成されたユニバーサルデザイン勉強会の活動としてスタートし、その後も学生たちと一緒に情報収集、現地調査を経て、試作と検証を繰り返して完成にたどり着きました。色づかいや使用する文字などを工夫して、見やすさにもこだわったマップです。



## アクセシビリティ・マップの作成

信州大学では、多様なニーズに対応する学生支援に取り組んでいます。皆さんはあまりお気づきでないかもしれませんが、キャンパス内には、色々な「バリア」があります。この度、障害学生支援室の職員と学生の有志が協働してアクセシビリティ・マップを作成しました。全ての学生や教職員の皆さんが、このマップも活用しながら、キャンパス内での生活を支障なく過ごしていただければ嬉しいです。作成に関わっていただいた関係者の皆さんに感謝申し上げます。



安田 弘法  
学生相談センター長・理事

## アクセシビリティ・マップ（松本地区） 作成までの道のり

- 2018年3月 「バリアフリーマップ作らなきゃ」という障害学生支援室のつぶやきに学生2名が反応  
**ユニバーサルデザイン勉強会**を開始。  
国内外の大学やその他施設のアクセシビリティマップの収集・情報整理
- 2018年6～7月 「バリア調査隊」：松本キャンパスのバリア情報を**WEB調査**で収集
- 2018年～11月 **実地調査**（車いすを使用して学内を回り、確認）  
2018年12月 **学長オフィスアワーに学生が参加**。バリアについて意見提出。
- 2019年3月 一部のバリアに関して、補正予算で修復  
2019年～7月 マップ案の作成  
2019年8月 イベント：**バリアへの挑戦 一車いすでミッションをこなせー**
- 2019年9月 マップ案の修正  
2020年3月 信州大学アクセシビリティ・マップ車いす用（松本キャンパス）完成
- 2022年3月 松本キャンパス全学教育機構内のバリア調査およびマップ完成。その後も、学生と調査や改修点の点検を継続中…

## マップ制作に携わって

いざわ ゆきみ  
井澤 薫実さん（医学部・2016年入学）

車いすを使う当事者という立場からお手伝いさせていただきました。マップ作りを通して、様々な視点を知り、自分が「大変」と思っていた体験が価値になるという、本当にかげがえのない経験をする事が出来ました。今後も、誰もが過ごしやすいキャンパス作りに少しでも貢献していきたいと思います。



たかはし  
高橋 はるかさん（人文学部・2016年入学）

たくさんの方々からご意見をいただきながら協力してマップを作成していく作業は、とてもやりがいがあり、貴重な経験となりました。マップは一度作って完成ではなく、改良し続けていきたいと考えているため、今後も様々なご意見をお待ちしております。



## ～学長オフィスアワーの様子～

平成30年12月12日、「学長オフィスアワー」（学生と濱田学長（当時）の意見交換の場）で、マップ制作に携わっていた井澤さんが、アクセシビリティ・マップの制作状況と学内のバリアについて学長に直接お話ししました。その後、大学内の会議で「松本地区アクセシビリティ・調査状況（修復必要箇所）」のリストを提出し、改修が実現しました。



## EVENT



## バリアへの挑戦 ～車いすでミッションをこなせ～

令和元年8月8日（木）信州大学松本キャンパスにおいて、学生相談センター主催の学内オリエンテーリング「バリアへの挑戦～車いすでミッションをこなせ～」が行われました。これは、学生相談センターと協力学生2名で作成した本マップの第1案を使用したイベントでした。参加した学生は、6コースに分かれ、それぞれ指定されたルートで車いすを周り、普段気がつかない様々なバリアを体験しました。学生14名のほか、松本キャンパスの各部署や学生支援課の職員が同行し、安全を見守りながら学生とバリアの気づきを共有しました。

## 学内のバリアフリー化

Before

After



小さな段差も  
車椅子には  
大変…



Flatに



車両進入止めを  
抜いたあとの穴。  
落ち葉でみえにくく  
つまづいたり  
車イスの車輪が  
落ちたり…

Before



Before

After



スロープの  
鉄板が破損…

全面的に段差が  
なくなりました



After



車いすの使い方をレクチャーする車いすユーザーの学生



学生が作成した指令書

マップを  
見ながら  
すめ！



上の段に  
何があるのか  
見えない…



通路が意外と  
狭くて車いすが  
通れない！



## ～参加した学生の感想～

「普段は気にしない枝などの落下物や傾斜も、車いすにとってはバリアになる事に気が付いた」、「車いすで移動するとなると、事前にバリアの位置を把握して、予定を立てていく必要がある」、「車いすで移動するルートを決めるのにマップが役立った」など、多くの感想や意見が出されました。

## ～イベント後の変化～

学生からの意見を反映し、中央図書館のグループ学習室の鍵の位置がつけられました。車いすの方だけでなく全ての方に利用しやすくなりました。



- 推奨ルート

準推奨ルート

非推奨ルート (介助があることが望ましい)

自動ドア出入口

スロープ

上記以外の出入口

駐輪スペース

ポール (介助があることが望ましい)

レール (介助があることが望ましい)

※キャンパス内は関係車両の通行にご注意ください
- エレベーター

車いす専用駐車場

車いす対応 (多目的) トイレ

オストメイト対応トイレ

学食

購買

学務係

AED設置場所

